

令和6年度 第1回学校関係者評価委員会の実施及び改善策について(報告)

【実施日】令和6年9月4日(水) 10:50~12:00 【参加した評価委員数】5人

屋久島町立中央中学校

(欠席2人)

評価(委員記述) A(良い:課題なし) B(おおむね良い:課題有り) C(改善の必要有り:課題有り)

項目	番号	評価の観点	資料及び取組状況	評価 (1人未記入)	改善策
学校 評価 の 方法	1	自己評価は学校教育目標を重点化した設定となっているか。	自己評価書資料	A 4人, B 1人	●保護者アンケート内容の見直しを図り、より適切なアンケートを実施する。  ●学校関係者評価の在り方について見直しを図り、欠席者がなくなるような事前準備を行う。  ●今回の評価結果の公表についてもホームページで公表する。
	2	自己評価は全校体制で定期的実施されているか。	各学期1回実施	A 5人, B 0人	
	3	自己評価の結果を踏まえた適切な改善が図られているか。	自己評価書資料 各学期学校経営案	A 2人, B 3人	
	4	自己評価項目の内容・量は適切か。	自己評価諸資料	A 4人, B 1人	
	5	生徒・保護者へのアンケートは適切か。	生徒・保護者・教職員 アンケート	A 2人, B 3人	
	6	学校関係者評価の在り方は適切か。	年間2回	A 4人, B 1人	
	7	評価結果をわかりやすくかつ広く公表しているか。	HP, 学校便りで公表	A 4人, B 1人	
自由記述		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子供達は真剣に取り組んでおり、落ち着いた雰囲気の中で学習が進められていることが印象的でした。体育大会も楽しみにしております。</li> <li>・ 中学校と高校の連携がもっとできるとよいと思っています。</li> <li>・ いろいろな取組は参考になりました。</li> </ul>			

意見交換内容

評価委員からの意見等	学校からの回答
○英語の授業では教師は基本英語だけで進めているのか。	○中学校ではできるだけそのようになっている。小学校も同様だと思う。
○数学と英語の少人数指導はいつから始めているのか。また、成果はあるか。	○導入は2年目である。先生方からの要望で実施している。成果についてはまだ経過観察である。
○地域を生かした教育活動や地域から信頼について、教師の学校評価が低めなのはなぜか。	○楠川の取組など地域の教育力は影響大。中学生の参加し小学生をリードしていく場面が更に増えていけばと考える。
○家庭学習の学校評価が低いのはなぜか。また、スマホの指導はどうされているか。	○学力向上検討委員会で学力向上の対策に取り組んでいる。例えばタブレットを持ち帰りなど対応している。相談機関等の紹介など情報モラルの指導に取り組んでいる。
○生徒の思考力・判断力・表現力は地域との連携で伸ばせると思う。中学生の育成会参加が少ない。	○地域参加でコミュニケーション力の向上に期待している。そして、自己肯定感が高まればと考える。育成会に参加している生徒の賞賛など声かけをしたい。
○地域活用の状況、虫歯治療について、部活動について、通学方法の「その他」の内容について教えていただきたい。	○今年度平和学習でお願いした。また、魚の調理でも地域人材を活用した。昨年度の虫歯の治療率は53%、全校朝会の呼びかけや面談をしている。町内の歯科医院の数も影響していると考え。部活動は外部でダンスを習っている生徒もおり今後増加するのではないか。その他は車による送迎等である。
○空調設備の設置の予定は	○昨年、理科室、音楽室に設置してもらったが今のところ予定はない。校舎が老朽化し、先日台風で雨漏りなどがひどい。
○校舎の建替が必要ではないか。	○本校は海拔が低いところにあるため、地震・津波に影響のない場所への建替がよいと思う。小学校との交流ができていますので、義務教育学校として設置するのもよいのでは。